

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科				
科目名称	英語学習法					授業形態	演習		
科目コード	590082	単位数	1単位	配当学年	1	実務経験担当教員		Active・L	○
担当教員名	水島 孝司							ICT活用	
授業概要	計8回から成るこの授業では、本学で英語を担当する日本人専任教員2人が、学校にある学習リソースや、さまざまな英語の学習法について紹介する。ほぼ毎回の授業でレポートを課す。また、授業終了後の約1ヵ月の間に、計8回の授業で紹介された学習法の中から1つを自由に選び、一定期間実践した上で、A4判1枚以上のレポートを書いてもらう。本授業で自分に合った英語学習法を見つけ、それを実践して、短大2年間の英語力向上につなげてもらえればと願っている。								
関連する科目	Listening & Speaking I・II、TOEIC演習I・II								
授業の方法と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・受講生の皆さんには短大入学までの英語学習歴を振り返ってもらい、これまでに楽しんで取り組めた教材や学習法、効果的だと感じた学習法などをグループで話し合い、その内容について発表してもらう。 ・授業で学んだ英語学習法を実践した感想などをグループで話し合い、その内容について発表してもらう。 								
第1回	オリエンテーション、英語学習歴の振り返り (水島 孝司)								
第2回	TOEICテストの紹介 (横堀 仁志)								
第3回	学習リソースの紹介(図書館)、音読筆写 (水島 孝司)								
第4回	Graded Readersを使った学習法 (水島 孝司)								
第5回	シャドーイングを使った学習法 (水島 孝司)								
第6回	英字新聞を使った学習法 (水島 孝司)								
第7回	Speakingに生かすWriting (横堀 仁志)								
第8回	英語辞典の特徴と使い方、まとめ (水島 孝司)								
授業の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の学び方に関する理解を深め、自分に合った学習法や教材を見つけることができる。【知識・理解】【態度・志向性】 ・英語学習のモチベーションを高めることができる。【態度・志向性】 ・目標設定や資格試験受験などの具体的な行動を起こすことができる。【態度・志向性】 								
学修成果との関連	1.自ら考える能力を有する。/4.多文化・異文化に関する基本的知識を有する。								
授業時間外学習【予習】	・予め配布されたプリントを読む。(30分程度)								
授業時間外学【復習】	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学んだ英語学習法を実践する。(30分程度) ・配布プリントの復習やレポートの作成を通して、各回の学習内容の理解を深める。(1時間程度) 								
課題に対するフィードバック	提出されたレポートにコメントを書いて返却する。								
評価方法・基準	レポート80点、参加度20点								
テキスト	プリントを配布する。								
参考書	適宜、授業で図書、資料、ウェブサイトを紹介する。								
備考	単位取得のためには、授業期間中のレポートの半分以上を期限内に提出し、かつ授業終了後に英語学習法を実践して書くA4判1枚以上の最終レポートを期限内に提出しなければならない。								